

## 住宅防火・防災キャンペーン（9月1日～9月21日）のお知らせ

### 敬老の日に「火の用心」の贈り物

住宅火災における死者のうち、約7割が65歳以上の高齢者です。このため、総務省消防庁では、高齢者を中心とした住宅防火における死者数の低減を図るため、住宅用火災警報器や住宅用消火器、防災品等を高齢者に送ることなどを広く国民に呼びかける「住宅防火・防災キャンペーン」を9月1日～9月21日に実施します。

この機会に「火の用心」の贈り物はいかがでしょう。

### 高齢者を火災から守るために…

#### 1 住宅用火災警報器を設置しましょう！

寝ている間に発生した火災に気付かずに、逃げ遅れてしまう事例が多く発生しています。

特に、避難に時間がかかることが多い高齢者がおられる住宅には、「住宅用火災警報器」の確実な設置が重要となります。

設置後は、定期的な作動確認とお手入れを行いましょう。



#### 2 住宅用消火器を備えましょう！

万が一火災が発生してしまっても、「消火器」を備えていれば被害を最小限に食い止めることができます。

軽くて小さい「住宅用消火器」や女性や高齢者でも扱いやすいスプレータイプの「エアゾール式簡易消火具」を身近に備えましょう。



#### 3 防災品を使用しましょう！

パジャマやエプロンといった衣類への着火、枕や布団カバーなどの寝具への着火を防ぐために、「防災品」を使用することをお勧めします。

また、カーテンやじゅうたんなども「防災品」であれば、万が一火災が発生しても、急激に火炎が拡大するのを防ぐことができます。



※ 詳しくは、総務省消防庁「住宅防火・防災キャンペーン」([外部リンク](#))をご覧ください。  
「キャンペーンポスター」はこちら ([外部リンク](#))

この記事に関するお問い合わせ先

比企広域消防本部予防課 TEL 0493-23-2268 / Email [yobo119@hiki-saitama.jp](mailto:yobo119@hiki-saitama.jp)